

第 5 回（平成 21 年度 第 2 回）オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会

- 日 時:** 平成 21 年 9 月 9 日（水）13：30～16:30
- 場 所:** （社）海外環境協力センター 会議室
- 出席者:** 平石座長、水野委員、明日香委員、今井委員、小林（悦）委員、小林（紀）委員、武川委員、
- 欠席者:** 工藤委員、龍原委員

- 議題 -

1. はじめに
2. オフセット・クレジット（J-VER）制度関連文書の修正に関する審議
3. プログラム認証基準に関する審議
4. その他

- 議事概要 -

はじめに

第 4 回オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会から延長審議とされていた事項『「北海道 4 町連携による間伐促進型森林づくり事業」、「住友林業株式会社社有林管理プロジェクト I（宮崎事業区山瀬地区）」、「高知県森林吸収量取引プロジェクト」の 3 案件にかかる修正事項の報告』及び、本制度文書の ISO14064-2 への一層の準拠に関する整理につき、事務局から報告され審議された。前者、修理事項においては、主に北海道 4 町連携案件における申請者の施業計画管理上の運用についての実績未精査に関し、本委員会内でプロジェクト申請者との電話会議を通じ協議され、修正内容が承認された。後者の ISO 基準への準拠については、議題 2 として議論された。

オフセット・クレジット（J-VER）制度関連文書の修正に関する審議

ISO 基準に準拠すべき本制度において、一部の制度文書に関し、今後の厳格な運用を想定した場合にプロジェクト申請者が執るべき対応を十分に網羅できていない箇所が判明した旨を報告し、申請書を中心に修正した箇所につき審議が行われた。結果、事務局側で軽微な表記等の修正、整理を行うことを前提に承認された。また、制度利用約款及び発行依頼書については、引き続き法的観点から検討を要するとされた。

プログラム認証基準に関する審議

環境省より、本制度に手続きとして規定しているプログラム認証に係る認証基準の検討の進め方及び、基準案が説明され、審議された。結果、委員より本プログラム認証基準に則って実施するのであれば、まずはモデル事業として 1 件でも実施してみる等が提案され、引き続き、環境省において実現可能性も含め検討し、次回委員会にて協議することとされた。

その他

次回委員会の開催候補日に関し、委員側と事務局側とで調整し、次回は 10 月 13 日（火）の開催予定と

された。

以上